



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カカコム

コード番号 2371 URL <http://corporate.kakaku.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 実

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員管理本部長 (氏名) 作田 一郎 TEL 03-5725-4554

四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	16,517	23.5	7,224	11.1	7,242	10.4	4,570	13.5
26年3月期第2四半期	13,375	29.4	6,500	30.4	6,559	32.6	4,027	34.3

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 4,579百万円 (13.8%) 26年3月期第2四半期 4,023百万円 (33.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	20.59	20.50
26年3月期第2四半期	17.97	17.91

(注) 平成25年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	27,524	22,602	80.3
26年3月期	32,670	26,429	79.5

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 22,100百万円 26年3月期 25,968百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	ー	0.00	ー	12.5	12.5
27年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
27年3月期 (予想)	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2. 平成27年3月期の期末配当金は未定です。

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	22.4	17,300	17.8	17,300	17.1	11,000	21.3	49.67

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 5「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	223,782,700株	26年3月期	226,761,600株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	2,673,525株	26年3月期	2,673,525株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	222,007,469株	26年3月期2Q	224,088,825株

平成25年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記数値とは異なる場合があります。
2. 平成27年3月期の期末配当予想に関しましては、決定次第開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	13
(企業結合等関係)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は「ユーザー本位の価値あるサービスを創出しつづける」をミッションとして事業展開をしており、幅広いジャンルで事業展開を行っております。創業当時よりサービスを提供している購買支援サイト『価格.com』をはじめ、ランキングとクチコミのグルメサイト『食ベログ』など、現在提供しているサービスは15以上あり、各事業それぞれがグループ全体の業績を牽引することで、継続的な成長の実現に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、雇用環境が底堅いことなどから緩やかな回復基調となったものの、個人消費については、平成26年の4月の消費税増税に伴う駆け込み需要による反動に加え、市況の影響による物価上昇の影響がありました。他方、当社の事業に関連する消費者向け電子商取引（BtoC-EC）市場規模は平成25年度に11.2兆円と、前年比17.4%増（※1）となり、堅調に増加しておりますが、小売市場全体に占めるEC化率は3.7%と世界水準から見てもまだ低いと、今後も中期的な成長が期待されます。また、平成26年3月末のスマートフォン契約数は5,734万件と前年比32.2%増加した一方で、スマートフォン契約数比率は総携帯電話契約数の47.0%（※2）であるため、今後もスマートフォンの増加が進むと考えられます。このように、生活におけるオンラインソリューションの浸透により、当社の事業を取り巻く市場が拡大することが期待され、旅行市場や不動産市場においても、オンライン経由のトランザクションが増加しており、買い物やレストラン探しのみならず、今後も様々なシーンでオンラインサービスが利用されることが見込まれます。

このような環境下、当第2四半期連結累計期間における施策として、『価格.com』では、家電製品のアフターサポートが受けられる会員制サービスの提供や、『食ベログ』のネット予約利用可能店舗数を拡充し、ユーザー向けサービスの改善・向上に注力してまいりました。その他、『フォートラベル』、『映画.com』、『スマイティ』においては、コンテンツの強化を行い、月間利用者数の増加を図ってまいりました。この結果、複数のグループサイトの月間利用者数を伸ばす結果となりました。

当社主要サイト利用状況

サイト名		平成25年9月度	平成26年9月度
購買支援サイト 『価格.com』	利用者数	4,431万人	4,672万人
	PC	3,026万人	2,774万人
	スマートフォン	1,328万人	1,852万人
	フィーチャーフォン	77万人	46万人
ランキングとクチコミの グルメサイト 『食ベログ』	利用者数	4,889万人	6,075万人
	PC	2,497万人	2,453万人
	スマートフォン	2,214万人	3,509万人
	フィーチャーフォン	178万人	113万人
旅行のクチコミサイト 『フォートラベル』	利用者数	597万人	820万人
	PC	414万人	420万人
	スマートフォン	171万人	394万人
	フィーチャーフォン	12万人	6万人
総合映画情報サイト 『映画.com』	利用者数	691万人	852万人
	PC	501万人	254万人
	スマートフォン	156万人	574万人
	フィーチャーフォン	34万人	24万人
不動産住宅情報サイト 『スマイティ』	利用者数	111万人	142万人
	PC	83万人	98万人
	スマートフォン	27万人	44万人
	フィーチャーフォン	2万人	1万人

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は16,517百万円（前年同期比23.5%増）、営業利益7,224百万円（前年同期比11.1%増）、経常利益7,242百万円（前年同期比10.4%増）、四半期純利益は4,570百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

※1 出所：経済産業省「平成25年度我が国情報経済社会における基盤整備」（電子商取引に関する市場調査）の結果公表について（平成25年9月27日発表）

※2 出所：株式会社MM総研「スマートフォン市場規模の推移・予測（2014年4月）」（平成26年4月23日発表）

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① インターネット・メディア事業

当第2四半期連結累計期間のインターネット・メディア事業の売上高は、16,106百万円（前年同期比23.6%増）、営業利益は7,137百万円（前年同期比10.8%増）となりました。

[ショッピング業務]

当社運営サイト『価格.com』におけるショッピング業務におきましては、消費税率引上げの影響に加え、実質可処分所得が伸び悩んだことによりユーザーの消費が弱含んだものの、利用者数の増加やコンテンツの強化を図ったことにより、参加事業者からの手数料収入は前年同期比で増収いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,212百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

[サービス業務]

当社運営サイト『価格.com』におけるサービス業務におきましては、主にブロードバンドの市場が成熟化していることに加え、自動車や住宅関連のカテゴリで消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動があったことにより、手数料収入が減少いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,036百万円（前年同期比11.3%減）となりました。

[広告業務]

当社運営サイト『価格.com』における広告業務におきましては、広告商品の拡充を図ったことにより、バナー広告等の売上が堅調に増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,866百万円（前年同期比20.1%増）となりました。

[食ベログ業務]

食ベログ業務におきましては、当社運営サイト『食ベログ』の有料サービスを利用する飲食店の獲得が順調に進んだことで、飲食店からの収入が増加いたしました。また、外出先で『食ベログ』を利用するスマートフォンユーザーが増加したことで、個人会員向け有料サービスである食ベログプレミアムサービスの会員手数料収入も増加いたしました。

さらに、飲食店のネット予約の普及に注力している中、ネット予約可能店舗が拡大したことにより、予約人数が大幅に増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,833百万円（前年同期比82.4%増）となりました。

[旅行・不動産等業務]

旅行・不動産等業務におきましては、主に連結子会社フォートラベル㈱運営サイト『フォートラベル』のユーザー数増加及び連結子会社㈱タイムデザインの宿泊施設の予約件数が増加したことにより、増収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,157百万円（前年同期比34.4%増）となりました。

② ファイナンス事業

当第2四半期連結累計期間のファイナンス事業は、連結子会社㈱カクコム・インシュアランスによる保険代理店業務において、火災保険を中心に損害保険の契約件数が増加したことにより、保険代理店手数料収入が増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は411百万円（前年同期比17.7%増）、営業利益は84百万円（前年同期比35.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態に関する分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は27,524百万円となり、前連結会計年度末と比較し5,145百万円減少いたしました。これは主に法人税等の支払いや自己株式の取得等により現金及び預金が4,442百万円減少したこと、および受取手形及び売掛金が738百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は4,922百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,317百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が1,012百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は22,602百万円となり、前連結会計年度末と比較し3,827百万円減少いたしました。これは主に四半期純利益4,570百万円を計上した一方で、剰余金の配当2,801百万円、自己株式の取得4,999百万円を実施したこと、および子会社の追加取得による資本剰余金の減少546百万円を計上したことによるものであります。

なお、自己株式の消却により利益剰余金および自己株式がそれぞれ3,506百万円減少しております。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ5,942百万円減少し、15,439百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は4,433百万円（前年同期は3,836百万円の収入）となりました。

これは、主として税金等調整前四半期純利益を7,242百万円、売上債権の減少額738百万円を計上した一方で、法人税等の支払が3,635百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は2,065百万円（前年同期は684百万円の支出）となりました。

これは、主として定期預金の預入による支出が5,000百万円、事業拡大に伴うサーバー等の有形固定資産の取得による支出が255百万円、サーバーで使用するソフトウェアの購入等の無形固定資産の取得による支出が266百万円あった一方で、定期預金の払戻による収入が3,500百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は8,468百万円（前年同期は1,962百万円の支出）となりました。

これは、主として自己株式の取得による支出が5,017百万円、配当金の支払が2,796百万円、子会社株式の追加取得による支出が610百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月13日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、Tabelog, Inc. の重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等が平成26年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等（ただし、連結会計基準第39項に掲げられた定めを除く。）を適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が546,802千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,882,186	20,439,510
受取手形及び売掛金	4,641,704	3,903,132
繰延税金資産	435,005	339,010
その他	211,206	287,729
貸倒引当金	△3,413	△2,132
流動資産合計	30,166,689	24,967,248
固定資産		
有形固定資産	780,565	903,067
無形固定資産		
のれん	138,568	89,989
ソフトウェア	482,308	813,894
その他	370,606	136,753
無形固定資産合計	991,484	1,040,637
投資その他の資産		
繰延税金資産	667	7,542
その他	734,551	610,092
貸倒引当金	△3,623	△3,791
投資その他の資産合計	731,595	613,844
固定資産合計	2,503,644	2,557,548
資産合計	32,670,334	27,524,796
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	3,686,948	2,674,514
賞与引当金	415,395	335,548
資産除去債務	—	3,734
その他	1,916,302	1,761,146
流動負債合計	6,018,646	4,774,944
固定負債		
長期借入金	74,171	17,683
繰延税金負債	37,794	899
資産除去債務	83,530	93,486
その他	26,360	35,660
固定負債合計	221,855	147,729
負債合計	6,240,502	4,922,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	915,984	915,984
資本剰余金	1,365,840	819,037
利益剰余金	25,336,826	23,488,436
自己株式	△1,650,067	△3,143,744
株主資本合計	25,968,584	22,079,715
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	—	20,597
その他の包括利益累計額合計	—	20,597
新株予約権	236,169	352,282
少数株主持分	225,077	149,528
純資産合計	26,429,831	22,602,123
負債純資産合計	32,670,334	27,524,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	13,375,968	16,517,507
売上原価	1,080,282	1,801,705
売上総利益	12,295,685	14,715,802
販売費及び一般管理費	5,794,991	7,490,939
営業利益	6,500,694	7,224,863
営業外収益		
受取利息	6,297	7,855
受取分配金	46,919	21,955
為替差益	300	639
その他	5,142	6,666
営業外収益合計	58,660	37,117
営業外費用		
支払利息	—	523
自己株式取得費用	20	17,534
その他	7	1,024
営業外費用合計	28	19,082
経常利益	6,559,327	7,242,898
税金等調整前四半期純利益	6,559,327	7,242,898
法人税、住民税及び事業税	2,507,083	2,631,527
法人税等調整額	28,528	52,225
法人税等合計	2,535,612	2,683,753
少数株主損益調整前四半期純利益	4,023,715	4,559,145
少数株主損失(△)	△4,107	△11,455
四半期純利益	4,027,823	4,570,600

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,023,715	4,559,145
その他の包括利益		
為替換算調整勘定(税引前)	—	20,597
その他の包括利益合計	—	20,597
四半期包括利益	4,023,715	4,579,742
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,027,823	4,591,197
少数株主に係る四半期包括利益	△4,107	△11,455

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結会計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結会計期間 （自平成25年7月1日 至平成25年9月30日）	当第2四半期連結会計期間 （自平成26年7月1日 至平成26年9月30日）
売上高	6,790,066	8,551,966
売上原価	559,516	1,026,168
売上総利益	6,230,550	7,525,798
販売費及び一般管理費	3,040,602	3,810,060
営業利益	3,189,947	3,715,738
営業外収益		
受取利息	3,079	4,538
受取分配金	13,118	11,991
為替差益	71	1,106
その他	2,267	2,297
営業外収益合計	18,536	19,935
営業外費用		
支払利息	—	161
自己株式取得費用	9	—
その他	5	968
営業外費用合計	14	1,130
経常利益	3,208,469	3,734,543
税金等調整前四半期純利益	3,208,469	3,734,543
法人税、住民税及び事業税	1,421,660	1,581,390
法人税等調整額	△173,067	△198,768
法人税等合計	1,248,593	1,382,621
少数株主損益調整前四半期純利益	1,959,875	2,351,921
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△1,848	1,590
四半期純利益	1,961,724	2,350,331

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,959,875	2,351,921
その他の包括利益		
為替換算調整勘定(税引前)	—	6,257
その他の包括利益合計	—	6,257
四半期包括利益	1,959,875	2,358,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,961,724	2,356,588
少数株主に係る四半期包括利益	△1,848	1,590

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,559,327	7,242,898
減価償却費	244,497	344,562
のれん償却額	45,436	48,578
株式報酬費用	84,639	116,112
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△88,642	△79,847
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	490	△1,112
受取利息	△6,297	△7,855
支払利息	—	523
受取分配金	△46,919	△21,955
売上債権の増減額 (△は増加)	518,298	738,571
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,151	△11,407
仕入債務の増減額 (△は減少)	△429,206	△221,622
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△105,819	173,228
未払金の増減額 (△は減少)	△148,217	△167,295
前受金の増減額 (△は減少)	5,700	46,489
その他	△44,438	△137,694
小計	6,584,697	8,062,174
利息及び配当金の受取額	6,203	6,687
利息の支払額	—	△523
法人税等の支払額	△2,754,635	△3,635,072
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,836,265	4,433,266
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△351,911	△255,762
無形固定資産の取得による支出	△261,210	△266,764
定期預金の預入による支出	△3,500,000	△5,000,000
定期預金の払戻による収入	3,500,000	3,500,000
敷金及び保証金の差入による支出	△150,150	△77,674
敷金及び保証金の回収による収入	26,688	14,563
受取分配金による収入	52,370	19,897
その他	—	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△684,213	△2,065,717
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△43,808
自己株式の取得による支出	△3,373	△5,017,370
配当金の支払額	△1,958,914	△2,796,805
子会社株式の取得による支出	—	△610,896
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,962,287	△8,468,879
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	4,163
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,189,764	△6,097,168
現金及び現金同等物の期首残高	15,414,835	21,382,186
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	154,491
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,604,600	15,439,510

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得及び自己株式の消却)

当社は、平成26年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,978,900株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が4,999,842千円増加しました。

当社は、平成26年6月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,978,900株の消却を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ3,506,165千円減少し、当第2四半期連結会計期間期末において利益剰余金が23,488,436千円、自己株式が3,143,744千円となっております。

(企業結合による減少)

当社は、平成26年4月16日開催の取締役会決議に基づき、連結子会社フォートラベル株式会社の株式の追加取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が546,802千円減少し、当第2四半期連結会計期間期末において資本剰余金が819,037千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	インターネット ・メディア事業	ファイナンス事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	13,026,465	349,503	13,375,968
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,192	—	5,192
計	13,031,657	349,503	13,381,160
セグメント利益	6,440,225	62,711	6,502,937

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
 主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	6,502,937
セグメント間取引消去	△2,243
四半期連結損益計算書の営業利益	6,500,694

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	インターネット ・メディア事業	ファイナンス事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	16,106,228	411,279	16,517,507
セグメント間の内部売上高 又は振替高	726	—	726
計	16,106,954	411,279	16,518,234
セグメント利益	7,137,630	84,792	7,222,423

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	7,222,423
セグメント間取引消去	2,440
四半期連結損益計算書の営業利益	7,224,863

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

1 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：フォートラベル株式会社

事業の内容：旅行のクチコミサイト『フォートラベル』の企画・運営

(2) 企業結合日

平成26年6月30日（みなし取得日）

(3) 企業結合の法的方式

少数株主からの株式取得

(4) 結合後企業の名称

変更はありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

グループ経営体制の強化・意思決定の迅速化を図るため、少数株主が保有する株式を当社が取得するものがあります。

2 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日）を早期適用し、共通支配下の取引のうち少数株主との取引として処理しております。

3 子会社株式の追加取得に関する事項

取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	610,896千円
取得原価		610,896千円

4 少数株主との取引に係る親会社の持分変動に関する事項

(1) 少数株主との取引によって減少した資本剰余金の金額

546,802千円

(2) 主な変動要因

子会社株式の追加取得分の取得原価と、当該追加取得に伴う少数株主持分の減少額との差額によるものがあります。